

感染症ニュース！

令和6年12月号

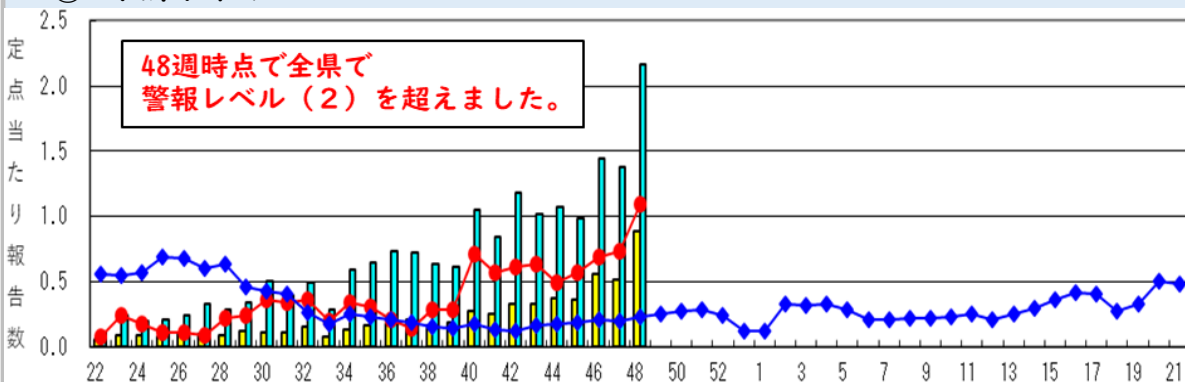
前月の神奈川県内の発生動向および国内外で気になる感染症を掲載しております。

★ 11月の注目感染症

■ 全国 ■ 神奈川県 ● 県域 ◆ 県域過去平均

① 伝染性紅斑

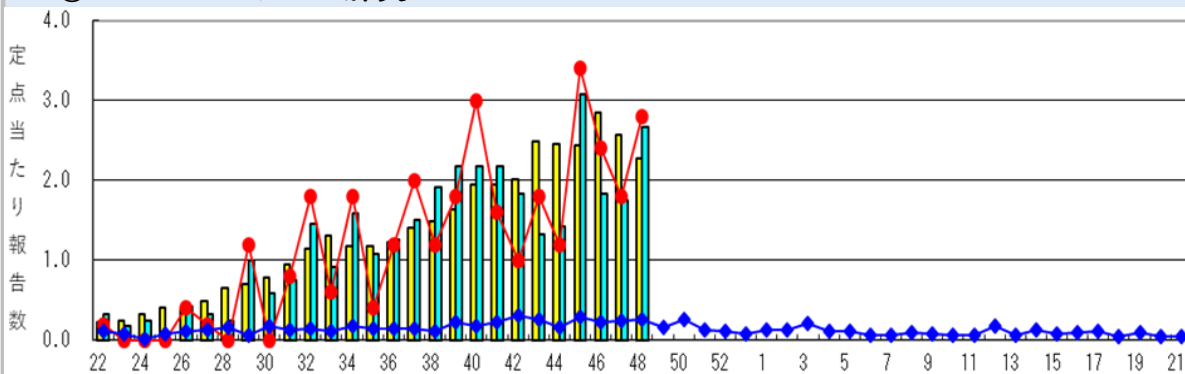
* 県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。



11月は、4～6歳を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多かったのは、
①川崎市
②茅ヶ崎市
③横浜市
でした。

週

② マイコプラズマ肺炎

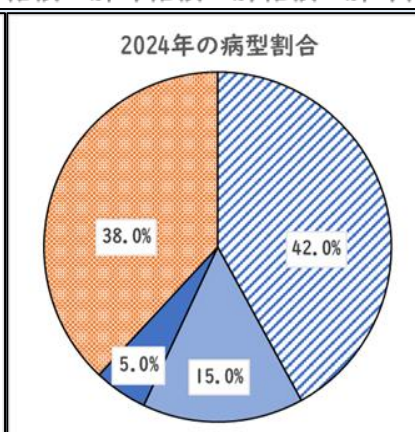
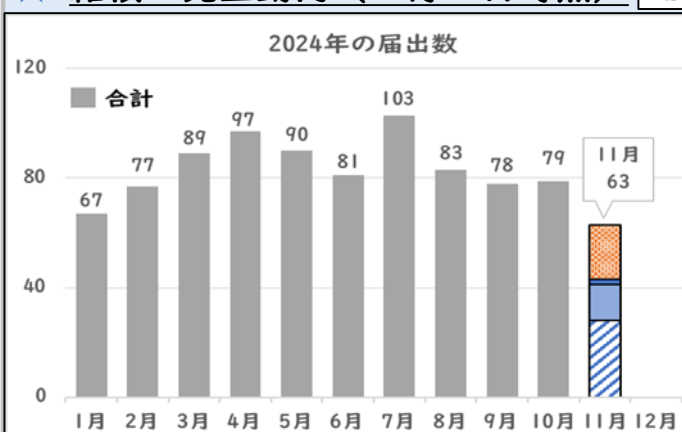


11月は、5～9歳を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多かったのは、
①厚木保健福祉事務所管内
②藤沢市
③横浜市
でした。

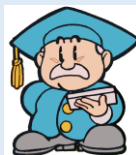
週

★ 結核の発生動向 (12月1日時点)

■ 肺結核 ■ 肺外結核 ■ 肺結核+肺外結核 ■ 無症状病原体保有者



11月の届出数は63例でした。
2024年の累計患者数は907例となりました。
(疑似症患者5例を除きます。)



衛生
博士

★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

- ・ベトナムのホーチミン市で麻疹の症例が年初から1800件以上報告されており、その内死亡者が3例報告された。2024年11月10日の週に211件の症例が報告されたが、1週間で200件を超えるのは流行開始以来初めてとしている。保健省は、人口の移動及び学校で子どもが予防接種を受けていないことが報告数増加の理由の1つであると述べている。
(ProMED <https://promedmail.org/>)
- ・ドイツで麻疹の症例が急増している。同国の疾病管理センターによると、3年前は8件だったが現在約614件の症例が報告されている。増加の理由は様々だが、ワクチン接種率の低下や輸入症例の増加等があり、B型肝炎や百日咳等のワクチンで予防可能な他の疾患も報告数が増加している。
(Deutsche Welle <https://www.dw.com/en/top-stories/s-9097>)

衛生
ちゃん



神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。
お問合せはこちらまで↓
TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報
センターHP